

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和5年度 加東市健康づくり推進協議会
開催日時	令和5年8月1日(火) 13時30分から15時05分まで
開催場所	加東市役所 2階 201会議室
議長の氏名 (岡本 希)	
出席委員の氏名	岡本 希 曾野瑞弘 服部知一 阪田拓哉 堀尾千恵 鷹尾良晴 竹内貞美 深田初枝 下山絹子 松本多美子 生田幸良 山根謙順 井上 聡
欠席委員の氏名	なし
説明のため出席した者の職氏名	
出席した事務局職員の氏名及びその職名	健康課 (参事兼課長) 細川公代 (副課長) 岩崎香織、下崎ユカ (主査) 吉田里奈 (主事) 立貝萌
1 議題	(1) 会長・副会長の選出について (2) 加東市健康増進計画の進捗状況ならびに評価について (3) 加東市自殺対策計画の進捗状況ならびに評価について
2 会議の経過	・あいさつ ・自己紹介 ・会長、副会長選出(協議会規則により会長が議長となる) ・計画の進捗管理ならびに評価
3 議事	(1) 会長、副会長の選出 会 長 兵庫教育大学院 学校教育研究科教授 岡本 希 様 副会長 小野市・加東市医師会 監事 曾野 瑞弘 様

(2) 加東市健康増進計画の進捗ならびに評価について

(事務局)

第1章について説明

(議長)

事務局側より第1章の進捗状況並びに評価についての説明を受けました。これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。事務局の一次評価についてご質問等、ご意見はございますか。

(委員)

精密検査の受診率が低下しているということですが、第1章の一つ目では、特定健診の精密検査受診率が低下しています。二つ目では、各がん検診の精密検査の受診率のうち、胃がんと乳がんで低下しています。コロナの影響で受診しないということも考えられますが、原因はわかりますか。ほかのがんの精密検査受診率は増えていますが、胃がんと乳がんが低下しているのは、特別な事情があるのでしょうか。もしわかれば教えていただきたいと思います。

(事務局)

胃がんと乳がんの精検受診率が低下している原因はわかりません。加東市で実施しているがん検診について、未受診者の方には、文書や電話で受診状況について確認していますが、電話で確認する中では、コロナが心配だから、精密検査を受けるのが怖いという声も聞いています。

(委員)

医療機関も啓発に力を入れないといけません、行政もお互いに頑張っていけないと思います。行政の方もよろしくお願いします。

(委員)

行政の取組ではAという評価が多いですが、総合的に判断して、一次評価は、低めにBとしているのかなと思います。取り組みをされて、結果を出されているところは、総合評価はAという評価をしてもいいのかなと思いますが、再度、委員の意見を聞き、Aでよいところもあるのかの判断が必要かなと思います。

(議長)

それでは、二次評価は多数決で決めたいと思います。

第1章の一つ目の生活習慣病予防の推進について、挙手をお願いします。

【Aが挙手多数】A評価とさせていただきます。

二つ目のがんの早期発見と予防対策の推進について、挙手をお願いします。

【Aが挙手多数】A評価とします。

三つ目の生活習慣病等の重症化予防について、挙手をお願いします。

【全員Aに挙手】A評価とします。

(事務局)

第2章について説明

(議長)

事務局側より第2章の進捗状況並びに評価について説明を受けました。

これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。事務局の一次評価についてご質問等、ご意見はございますか。

(委員)

お年寄りが家から出たがらないことが、結果的に孤独死や自殺につながる場合がありますので、少しでもお年寄りが家から出られるように、なかなか難しいことではありますが、またそのあたりを行政の方で考えていただいて、外に出ることに繋がったらいいなと思います。よろしくをお願いします。

(委員)

そうですね、私からもお願いですけど、コロナの3年間は、高齢者にとっても失われた3年間だったと思います。感染予防のために、活動ができる場へ行くのを、ちょっと遠慮したというようなことがあったと思います。これは希望ですが、健康づくりに関係するような活動を積極的に支援していただきたいということと、フレイルを知っている、この言葉を知っている人が、高齢者ご自身の中でその割合が高まっているといいなと思います。この辺りに力を入れていただけると嬉しいなと思います。

(議長)

第2章の二次評価を行います。

一つ目、妊産婦や乳幼児期からの健康づくりの推進については、一次評価は高水準で目標を達している項目や目標値と近い実績値があり、行政の取組も予定どおりになっているという評価でA評価となっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はA評価とします。

二つ目のこころの健康づくりについては、行政の取り組みが予定どおりであり、参加者数もあるため、一次評価はA評価となっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はA評価とします。

三つ目の高齢者への介護予防の推進については、コロナ禍で従来の形式での開催が難しかったということで、高齢者の生きがいづくりが減少しているため、一次評価はB評価となっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はB評価とします。

四つ目の健康を支え守るための社会環境の整備については、自主活動のつながりへの支援は積極的に取り組んだけれど、サンサンチャレンジ協賛店登録数が目標に達していないということから一次評価はB評価となっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はB評価とします。

(事務局)

第3章について説明

(議長)

事務局側より第3章の進捗状況並びに評価について説明を受けました。これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。事務局の一次評価についてご質問等、ご意見はございますか。

まず一つ目の栄養・食生活については、行政の一次評価は、食育教室を実施したけれども、例年より実施回数が少なかったあたりを考慮して、Bという評価です。これに対して二次評価をどのようにすればいいでしょうか。

【意見なし】

二次評価はB評価とします。

二つ目の身体活動と運動については、行政の一次評価は、運動に関する情報提供がうまくいき、行政の取組もAが多いということで、A評価となっています。二次評価はいかがでしょう。

【意見なし】

二次評価はA評価とします。

三つ目は休養についてです。

行政の一次評価は、健診受診者のデータで睡眠不足の人の割合が前年よりも改善が見られたということで、Aという評価となっています。同じでよろしいでしょうか。

【意見なし】

二次評価はAとします。

四つ目は、飲酒についてです。行政の一次評価は、妊娠中の飲酒率が減少していない、前年よりも悪化しているということでB評価とされていますが、いかがでしょうか。

【意見】

(委員)

飲酒と、次の喫煙についても言えることですが、一次評価では、昨年度、A評価でしたが、今年度はB評価になっています。妊娠中の飲酒率の減少の評価指標が、昨年より少し高くなったことや、喫煙についても、妊娠中の喫煙率の減少の指標が悪化していることなどで、B評価とされています。平成30年の基準値と比べると、そんなに悪くなっているわけではないということと、育児中の両親の喫煙率も、最初の基準値と比べると低くなっているということもあるので、そのあたりを考慮して判断してはどうかと思います。

また、アルコールの問題にも加東市は力を入れて、断酒会の機会を作ったり、専門相談に繋げたりということで、かなり意識的に活動されているので、そのあたりももうちょっと評価してもよいと思います。

(議長)

A評価でもいいのではないかなというご意見ですね。

(委員)

小学校とか中学生に対する飲酒や喫煙予防教育は非常に気になります。このようにしっかりと取り組んでくださるのは非常に良いことです。今は大学生や、若者が大麻で逮捕されるケースが増えてきている状況で、飲酒や喫煙が、ゲートドラッグとなり、大麻へのハードルを下げるものになります。小中学生、高校生あたりには飲酒喫煙予防教育は重要だと思いますので、引き続き、継続して、今後もしっかりとやっていただきたいなと思います。

(議長)

4つ目の飲酒と、5つ目の喫煙の二次評価については、行政の一次評価はBとなっていますが、行政の取組も予定どおり取り組んでいるとのご意見も出ましたので、A評価でよろしいか。

【意見なし】

二次評価はいずれもAとします。

6つ目の歯と口腔についてです。行政の一次評価では、一部、目標に達していない項目があるということで、B評価となっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(事務局)

第4章、第5章について説明

(議長)

事務局側より第4章、第5章の進捗状況並びに評価について説明を受けました。これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。

まず第4章の健康危機における健康確保対策について、行政の一次評価では予防接種割合が目標値に達していないことからB評価とされています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(議長)

続いて、第5章の地域医療の確保については、行政の取組で、小児医療体制の啓発について目標が達成できなかったため、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがですか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(3) 加東市自殺対策計画の進捗ならびに評価について

(事務局)

自殺対策計画の進捗状況について説明

(議長)

事務局側より、加東市自殺対策計画の進捗状況の評価について説明を受けました。これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。ご質問等、ご意見はございませんでしょうか。

(委員)

一次評価では、中学生向けの養成講座が開催できなかったために、認知症サポーター養成者数が減少しているということでB評価にされていますが、認知症と自殺対策の関係性について、教えていただきたいです。

また、コロナの影響もあり、なかなか養成講座もできなかったと思います。今までからの養成講座の受講者数をみると、講座を受けられた方はたくさんいらっしゃると思います。講座の開催数や受講者数だけではなく、この講座を受けたことで、どういうふうに意識が変わったか、行動の変容があったかということが大事だと思います。そのあたりの効果があって、加東市では自殺者数が減ってきていると思うので、内容のところを評価されたいと思います。

(事務局)

自殺対策では、認知症の部分を指標としているところがあります。

高齢者の自殺が非常に多いということで、その方の生きがいづくりやそのためのサポーターをたくさん作っていくといった視点から、認知症サポーターの事業も、その支援の一つになるということで、計画を策定時に指標としています。自殺対策と直結というところではないのかもしれませんが、いろんな生きるための支援要因を増やしていきたいというところから、こういった指標に設定しています。

(議長)

それでは、自殺対策の進捗状況における二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(議長)

以上を持ちまして、本日予定しておりました議事はすべて終了しました。

審議が滞りなく進みましたことは、ひとえに皆様方のご協力のたまものです。

心から感謝申し上げます。

4 その他

5 閉会

(副会長)

新型コロナウイルス感染症は5類となって以来、残念ながら、コロナの感染者が増加しております。できるだけ、3密を避け、手指消毒、マスクの着用、そしてワクチン接種で予防を継続していただきたいです。そして少しでも免疫力が落ちないように健康管理も大切です。加東市の皆さんの健康管理を今年もどうぞよろしくお願いします。

(事務局)

本日は、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

今後ともよろしく願いいたします。

ありがとうございました。

令和5年 9月 20日

議長 岡本 希  
署名人 竹内 真美  
署名人 松本 初美子